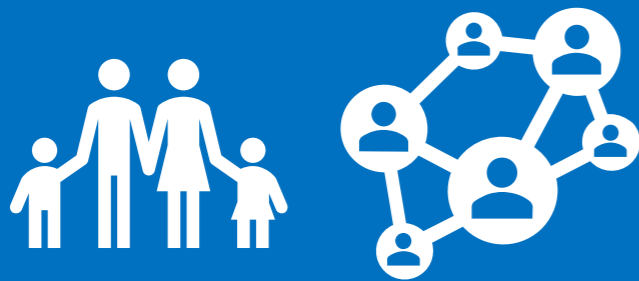


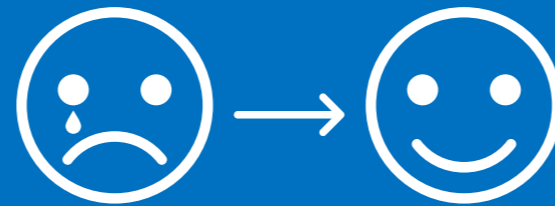
社会の問題解決を継続的に マネジメントする技術

名古屋工業大学 工学専攻
社会工学系プログラム
教授 横山 淳一

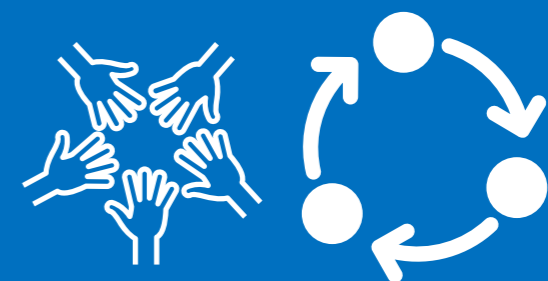
社会システムの問題解決を様々な関係者が継続的にマネジメントできるシステムを研究・開発しています



社会システム



問題解決



継続的マネジメント

社会背景と技術的課題

少子高齢化の進展

生産人口の減少

日本経済の低迷

社会資源の減少

これまでに構築されてきた社会システムの前提条件が異なってきており
従来のシステムでは対応が困難になってきた

新型コロナの蔓延

価値観の多様化

新しいシステム構築の必要性

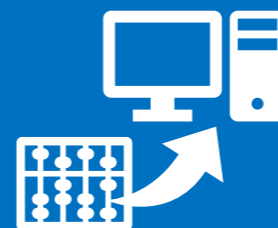
当面の間、現在のシステムも必要

関係機関が連携して社会課題に対応する新しい問題解決システムが必要

本技術の特徴



システム思考を活用



従来のシステムから新しいシステムに緩やかに対応



局所最適を全体最適に



目的（ビジョン）を関係者で構築・共有



関係者の全員参画



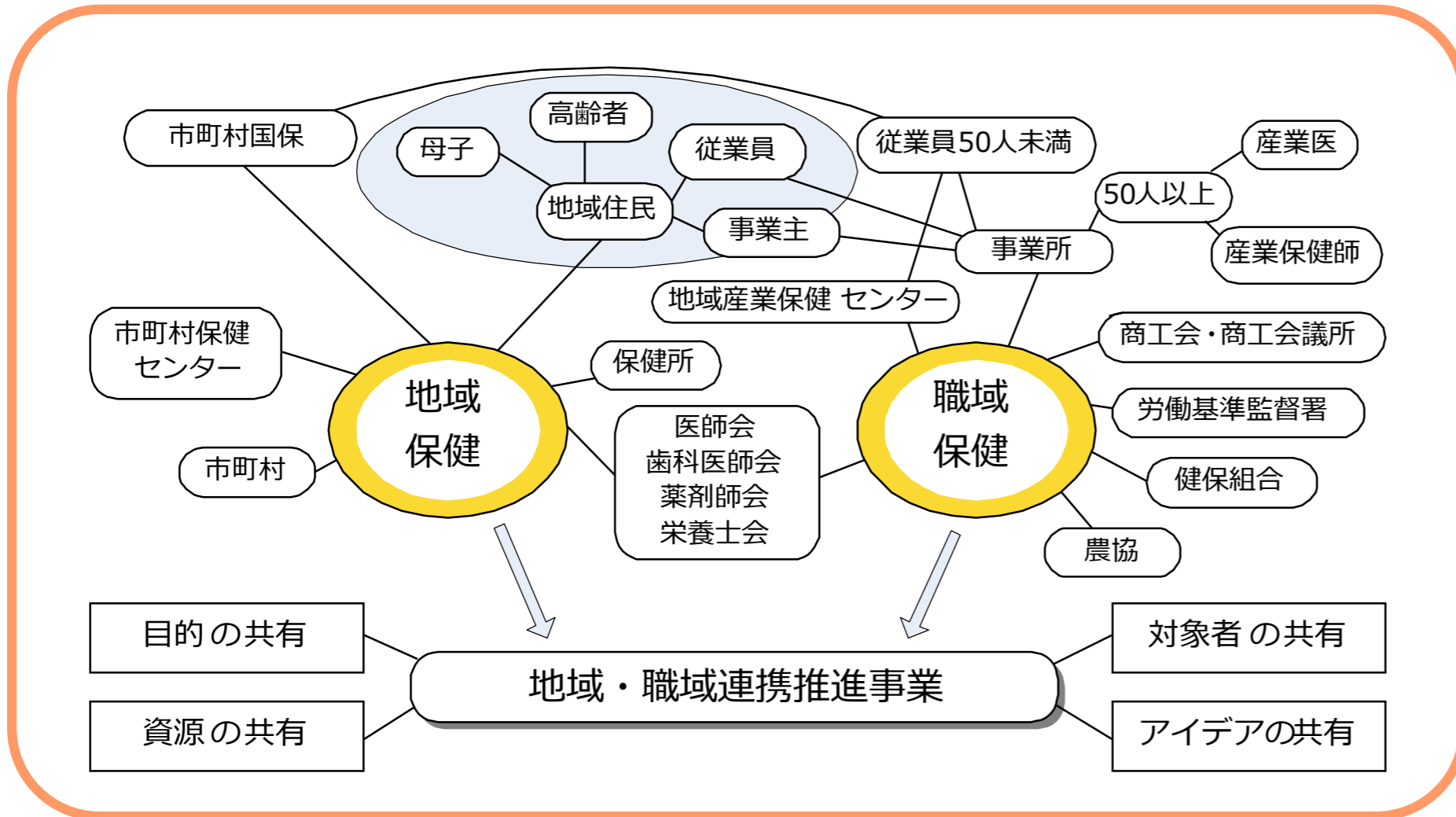
参加者も成長するシステム

従来の連携方法と本技術の比較

	従来の連携方法	本技術
アプローチ	分析的アプローチ	演繹的と分析的の併用
参加者	限られたメンバー	広くオープンに
仕事の進め方	ウォーターフォール型	アジャイル型
情報共有	クローズ型	オープン型
コミュニケーション	トップダウン・一方向	ボトムアップ・双方向
期間	単年度	複数年度

具体的な取り組み

地域・職域保健連携推進のマネジメント方法の開発



地域全体の健康課題の
分析・把握



それぞれの組織における
健康課題の明確化



有限の健康資源を
地域全体で有効活用



住民のライフステージ
全体を意識した健康支援

求める連携先・メッセージ

- 各種の連携にお困りのことがございましたら、お気軽にお声がけください。ご一緒に問題解決（=システムづくり）に取り組ませていただければ幸いです。
- 現在、中小企業等の「健康経営」を効果的に推進する研究を行っています。健康経営推進でお困りの市町村行政あるいは中小企業様との共同研究を希望しています。
- 是非、ご興味のある行政・企業様、お気軽にお問合せください。

本技術に関する情報

試作品の状況

なし

※提供の際は諸手続が必要となるため、下記問合せ先までご連絡願います。

研究フェーズ



文献・特許の情報

- 横山淳一, 「全国の地域職域保健連携推進事業の実態とその課題」, 日本経営診断学会論集, vol. 19, 106-112 (2020)
- 横山淳一ら, 「保健所との連携に関する市町村職員の意識実態と課題」, 日本経営診断学会論集, vol. 18, 84-90 (2019)

【お問合せ】

名古屋工業大学 産学官金連携機構

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町字木市29番

TEL:052-735-5627

E-mail: nitfair@adm.nitech.ac.jp

URL: <https://technofair.web.nitech.ac.jp/>